

小・中学校の部

高校・一般の部

最優秀賞

生きていてくれる笑っていてくれる

西端康孝

※大西先生のコメント
生きている笑っている、ではなく、「いてくれる」という言葉に相手の存在に対する尊厳の心が素晴らしい

優秀賞

道草が上手になった母という

前野拓海

※大西先生のコメント
家に帰る道もおぼつかない母を「道草が上手になった」と詠まれた作者。現実の厳しさにも「一条の光が射したよう

忘れても今日の笑顔で晴れる空 ケアマネおじさん

※太西先生のコメント
気の持ちよう、なんて生易しい日常ではないはず。でも、その笑顔で空だつて晴れになる頼もしい一句です

認知症川柳入選発表

最優秀賞

手をつなぎ1人じゃないよこの先も

南條希

※大西先生のコメント
家族のこと、地域のこと、社会全体のことへと、いたわりと信頼の輪の広がりを感じさせてくれるステキな句

優秀賞

かわらないにつこりえがおたからもの 鈴木悠世

※大西先生のコメント
ひらがなで全て書かれたのが良かった。につこりえがおを大切に思う気持ちがすくなく分かります

何度でも教えてあげる僕のこと

赤木杏那

※大西先生のコメント
僕のことを忘れてしまっても大丈夫。何度でも何度でも教えます、という優しさに感激

「認知症になっても安心して自分らしく暮らせるまちづくり」を目指し、第二弾、認知症川柳を募集しました。2024年度の第一弾を大きく上回る367作品の応募があり、その中から心あたたまる23作品が入選しました。

佳作

お母さん次は私が母になる

何度でも聞いて笑って終わりなし
できないを数えるよりもできること
そばにいて背なをトントン見えぬ糸
忘れても君は君だよ変わらない
物忘れしても日課の散歩する
名は忘れ笑顔覚えてそれでいい

藤田佐智子
田岡いく代
たかみんご
川口泰代
ぱくちゃん
ケンチャン
さわっち

佳作

忘れても大好きだから大丈夫
変わらない祖母の温もりいつまでも
忘れても声をかけるよ笑顔でね
隠さずに言ってもいいよ認知症
わすれてもやさしさ残る春の風
大丈夫記憶の先に残る愛
忘れても繋がっている赤い糸

益崎奏愛
小西樹生
川床茜
常松咲人
山本梨愛
束感まつ毛
モルモット

社会福祉協議会賞

何回も初めてみたいに答えるよ
忘れても変わらぬ笑顔「よく来たねえ」
おばあちゃん「まい」はわたしのおかあさん

藤堂功大
人見海吏
松本菜未



選考者 大西泰世先生
NHKラジオ第一「関西発ラジオ深夜便」や明石市の文芸祭の川柳作家として活躍中

hot topic

新しい認知症観とは・・・？ ＊＊＊

認知症になっても、できることやしたいことがあり、仲間とつながりながら、希望をもって自分らしく暮らし続けることができるという考え方

新しい認知症観を4つの視点で理解する

認知症は**変化**の一部



できることを一緒に



地域で支え合う



自分らしく暮らし続ける



相談できるところ

福祉に関するさまざまな相談を受け付けています。「どこに相談したらいいだろう？」などと困ったときはお気軽にご相談ください！

地域総合支援センター	電話番号
あさぎり・おおくら総合支援センター（朝霧・大蔵地区）	078-915-0091
きんじょう・きぬがわ総合支援センター（錦城・衣川地区）	078-915-2631
にしあかし総合支援センター（望海・野々池地区）	078-924-9113
おおくぼ総合支援センター（大久保・大久保北・高丘・江井島地区）	078-934-8986
うおずみ総合支援センター（魚住・魚住東地区）	078-948-5081
ふたみ総合支援センター（二見地区）	078-945-3170

認知症家族会

認知症の方のご家族が悩みを打ち明けたり情報交換ができる場です。介護が必要な方が一緒に参加できる会もあります。

認知症カフェ

認知症の方やご家族が気軽につどい、住民や専門職などと楽しい時間を過ごす場です。お茶や体操を楽しんだり、専門職に悩みを相談することも可能です。



認知症家族会や認知症カフェの情報はこちら

【認知症川柳実施団体】

明石市社会福祉協議会 地域総合支援センター
電話：078-924-4501 住所：〒673-0037 明石市貴崎1丁目5-13

【協力団体】

明石市立総合福祉センター 地域活動支援センター事業 書道教室の皆さま
認知症家族会 あった会・ひまわり家族会